とっとりの

青少年

NO. １３６　平成２７年２月発行　編集・発行

青少年育成鳥取県民会議
〒680-8570　鳥取市東町一丁目２２０
鳥取県福祉保健部
子育て王国推進局　青少年・家庭課内
ＴＥＬ　０８５７（２６）７０７８
ＦＡＸ　０８５７－２６－７８６３
Ｅ－mail　t-youth7@infosakyu.ne.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ　http:// tpayd.net

目　次

★　会長あいさつ　「皆で力を合わせよう」　（１）頁
★　高校生マナーアップさわやか運動　（２）頁
★　推進指導員委嘱状交付式　（２）頁
★　青少年育成鳥取県民会議及び市町村民会議会長意見交換会　（２）頁
★　第３６回「少年の主張」鳥取県大会　（３）頁
★　第６回「家庭の日」絵画・ポスター作品募集　（４）頁
★　第６回「家庭の日」絵画・ポスター入賞作品集　（５）頁
★　第４８回青少年育成鳥取県民大会　（６）～（７）頁
★　地域のおじさん・おばさん運動推進事業　（７）頁
★　平成２６年度青少年育成団体助成金交付団体　（８）頁

「皆で力を合わせよう」

青少年育成鳥取県民会議　会長　八村　輝夫

このところ社会は恐ろしいほど激しく変化してきています。社会の構造、会社のあり方、家族のあり方、国の形態などあらゆる分野で、従来の観念からは考えられないような変化が起こっています。科学技術の分野でも同様で、特に生物科学、情報通信分野での変化は恐ろしいくらいです。これらの変化は我々の日常生活にも大きな影響を与えています。特に日常生活に近いところは情報通信分野で、ハードも変わってきていますがアプリと言われるプログラムが次から次へと新しいものが出てきて、そこから取り出せる情報は無限大と言っていい位です。その情報は有用なものもあれば、青少年を犯罪に引き込んだり被害を与えるような有害なものも非常に多いのです。こういった環境から青少年を守ろうとしても、非常に難しい。小中学校生であれば保護者が話し合いをし、指導して利用について制限することも有効でしょうから、これに努めなくてはなりません。高校生、大学生となれば、若い人たちは好奇心が強く、既存社会や大人に対する反発もくわわって、使ってみるということも多いかと思われます。われわれの手の届かないところが広くなってきていますし、大人自体がインターネット関連の情報が手におえなくなっています。

学校、保護者会、警察関係、ＮＰＯなど多くの人たちが熱心に青少年の育成に関わっていて、それぞれの分野で成果を挙げています。その成果を皆で共有する必要があります。そして、誘惑は非常に強くなっていますが、誘惑に負けない強い心を養い、関心の方向をスポーツとか、社会運動とか、音楽などの文化関係、物づくりとかの分野に向けるよう努めていかなければいけないのでしょう。そして各種団体がお互いに連絡を強化し続けながら、不断の努力を続けていかなければならないと考えています。そして、その中心に行政が広く見渡し、青少年育成県民会議のような団体が、それを支えていかなければならないと思うのです。

☆高校生マナーアップさわやか運動　（平成２６年４月・９月実施）

平成２６年度の高校生マナーアップさわやか運動を４月１５(火)から１８日(金)、９月１０日(火)から１３日(金)の各４日間に開催しました。ＪＲ駅、各高校前では、県民会議関係者は４月には延べ約**１５２０名**、９月には**約２０００名**の方に参加していただいて運動を展開することができました。

今後も県民運動として皆様に浸透していくよう、啓発していきます。

☆青少年育成推進指導員委嘱状交付式・ブロック研修会

平成２６年４月２２日（火）に倉吉未来中心セミナールーム１で青少年育成推進指導員委嘱状交付式を行い、３９名の推進指導員さんに委嘱状を交付しました。青少年の健全育成意欲を地域社会にくまなく浸透させ、あわせて地域における青少年育成推進体制の整備及び強化をはかるために設置しています。

○東部地区研修会　平成２６年１０月２８日　会場：鳥取市酒津地区公民館
○中部地区研修会　平成２６年７月１０日　　会場：倉吉交流プラザ
○西部地区研修会　平成２６年１１月２０日　会場：日吉津村中央公民館

☆青少年育成鳥取県民会議及び市町村民会議会長意見交換会

日　時　　平成２６年１１月１２日（水）１３：３０～
場　所　　伯耆しあわせの郷　２階　大会議室
出席者　　市町村民会議　会長・副会長：６名
　　事務局：１５名　　県民会議：６名

市町村民会議からの声

○有害情報について緊急アピールに持ち込むための意見交換や情報共有・情報交換。またいろいろな状況に応じた研修をしていかなければいけない。
○コンピューターやスマホ・ラインなどにも新たな問題が起きているので、保護者向け、小・中学生向けに啓発していかなければいけないが、なかなか具体的な方法がみつからないので、できる事業からどんどんしていきたい。

第３６回「少年の主張鳥取県大会」

と　き　平成２６年９月１８日(木) 13:30～16:00
ところ　湯梨浜町ハワイアロハホール

県内１９の中学校から１,４８７編の応募があり、事前審査・第一次審査を通過した１２名の発表者の中より、**最優秀賞は岩美町立岩美中学校３年　田中　悠さんの「本当の気持ちと本当の仲間」**が受賞されました。

当日は、湯梨浜町立北溟中学校の生徒及び先生をはじめ、湯梨浜町の多くの方々の御来場いただて、発表者一人一人の主張に耳を傾け、中学生の豊かな心と鋭い感性に感動しきりの会場内でした。

結果発表

最優秀賞（県知事杯）	「本当の気持ちと本当の仲間」	岩美町立岩美中学校	３年 田中　悠さん
優秀賞（県教育長杯）	「すべてに繋がるもの」	米子市立福米中学校	３年 井田　唯花さん
〃（県議会会長杯）	「僕の挑戦」	倉吉市立久米中学校	３年 川上　悠平さん
〃（市長会長杯）	「未来の命のために」	倉吉市立鴨川中学校	３年 加藤　貴子さん
〃（町村会長杯）	「八東中の終わりに向けて」	八頭町立八東中学校	２年 守部友紀乃さん
〃（ＮＨＫ局長杯）	「感謝の言葉」	八頭町立八東中学校	２年 山本　千紘さん

湯梨浜町副町長祝辞

八村会長挨拶

司会者

優良賞（順不同）

「私を変えてくれたもの」	米子市立福米中学校	３年 奈賀　有希さん
「失敗から学んだこと」	鳥取市立気高中学校	３年 中原　千里さん
「気持ちを伝え合う大切なことば」	県立聾学校ひまわり分校	２年 石上　雄大さん
「東日本大震災と今」	境港市立第二中学校	３年 加藤　爽さん
「おもてなしの心」	湯梨浜町立北溟中学校	２年 小椋　遥さん
「ゴミの捨て方のルール」	境港市立第三中学校	２年 庄司　拓矢さん

※来年度は東部地区で開催します。中学生の生の声・思いに触れるチャンスです。ぜひ御来場ください。

第６回「家庭の日」絵画・ポスター作品募集

「毎月第三日曜日は家庭の日」を鳥取県に定着させるために「家族」というテーマで第６回「家庭の日」絵画・ポスター作品募集を行い、県内の市町村民会議に、小中学生の皆さんから７７４点の作品が寄せられました。その中から各市町村民会議での審査会を経て、県民会議に推薦していただいた１１４点の作品を更に審査して、小学校低学年の部・高学年の部・中学生の部で最優秀賞３点、優秀賞３点、優良賞１４点の２０名を、１０月１９日（日）に開催した県民大会で表彰しました。

今後も、**毎月第３日曜日は「家庭の日」**を一人でも多くの県民の皆様に知っていただくよう啓発活動に力を入れていきます。

☆入賞者

〔小学校低学年の部〕

	市町村名	学校名	学年	氏名	タイトル
最優秀賞	米子市	和田小学校	2	角　　弥笑	うでずもうだ、ネバーギブアップ！
優秀賞	鳥取市	鳥取盲学校	1	太田　博登	みんなでたべるとおいしいな
優良賞	鳥取市	美保南小学校	2	芝　　聡子	みんなでそうめんながし
優良賞	日吉津村	日吉津小学校	1	水津　仁志	はなびぱんぱん
優良賞	米子市	福米東小学校	3	住田　裕香	ともくん、おいしいね
優良賞	倉吉市	河北小学校	2	河崎　侑桜	みんな大すき
優良賞	大山町	大山小学校	2	椎木　美優	みんなでかるた

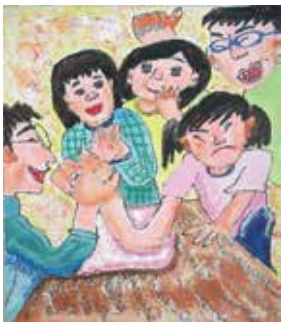
〔小学校高学年の部〕

	市町村名	学校名	学年	氏名	タイトル
最優秀賞	鳥取市	附属小学校	5	太田　来明	もう少しで乗れるよ
優秀賞	米子市	明道小学校	5	中野 愛唯佳	みんなでラジオ体操１，２，３
優良賞	倉吉市	小鴨小学校	5	松信　温登	家族としょうぎ
優良賞	倉吉市	上小鴨小学校	5	竹内　心音	家族みんなで野菜のしゅうかく
優良賞	湯梨浜町	羽合小学校	5	牧田　桃子	姉妹仲良く初カヌー
優良賞	琴浦町	船上小学校	6	潮　真梨子	家族
優良賞	日野町	根雨小学校	6	川上　慶子	お盆のお手伝い

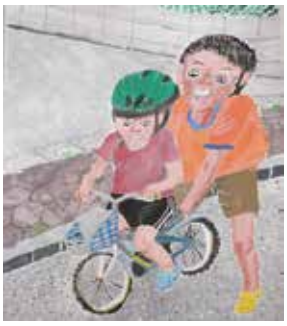
〔中学生の部〕

	市町村名	学校名	学年	氏名	タイトル
最優秀賞	米子市	美保中学校	1	角　　和香	「いってきます」「いってらっしゃい」
優秀賞	大山町	大山中学校	1	椎木 美奈子	あたり前だけど大切な時間
優良賞	日野町	日野中学校	1	銀羽　紫紀	泡の数の幸せ
優良賞	琴浦町	東伯中学校	2	谷岡　直輝	だんらんのひととき
優良賞	鳥取市	桜ヶ丘中学校	1	岡村　璃奈	たからもの
優良賞	鳥取市	北中学校	1	太田　桃恵	大切な私の家族

第６回「家庭の日」絵画・ポスター作品　入賞作品集



角　弥笑



太田　来明

角　和香

椎木　美奈子

太田　博登

中野　愛唯佳

住田　裕香

河崎　侑桜

芝　聡子

水津　仁志

椎木　美優

牧田　桃子

川上　慶子

竹内　心音

松信　温登

潮　真梨子

岡村　璃奈

太田　桃恵

谷岡　直輝

銀羽　紫紀

「第４８回青少年育成鳥取県民大会」

「インターネット利用に関する緊急アピール」の宣言
平成２６年１０月１９日（日）
大山町保健福祉センターなわ（大山町名和）で開催

オープニングでは、地元の名和中学校轟太鼓クラブのみなさんに「名和中学校轟太鼓２０１４バージョン」を披露していただきました。鳥取県民会議の内田副会長の開会挨拶・林鳥取県副知事による来賓祝辞の後、青少年育成活動功労者顕彰、「家庭の日」絵画・ポスター入賞者の表彰。

その後、「少年の主張」鳥取県大会で最優秀賞受賞の田中 悠さんに「本当の気持ちと本当の仲間」と題して発表していただき、続いて中山公民館箏教室のみなさんに「雪人形の夢」を演奏していただきました。

休けいの後、子ども未来ネットワークの中井氏による「携帯・スマホの付き合い方」の講演を聴き、その場において「インターネット利用に関する緊急アピール」の宣言を行いました。その後、平成２５年度青少年育成団体助成金交付団体:世代間交流事業「川で遊ぼう」の活動発表をしていただきました。

また、ロビーには「家庭の日」絵画・ポスター推薦作品・入賞者の作品を展示し、和やかな雰囲気に包まれました。

（1）オープニング

☆名和中学校　轟太鼓クラブ

曲　目：「名和中学校轟太鼓２０１４バージョン」

今年で１３年目を迎えた名和中学校の轟太鼓クラブは、太鼓の好きな希望者で結成し、町内在住の竹口啓二さんの指導の下、週２回練習しています。今年のメンバーは、３年生３名、２年生６名、１年生３名の１２名です。練習回数が少なかったですが、集中して取り組み、段々と良い演奏ができるようになりました。今日が、今年初めての披露の場でした。

（2）第３６回「少年の主張」最優秀賞

「本当の気持ちと本当の仲間」　岩美町立岩美中学校　３年　田中　悠さん　発表（当県民会議のホームページでご覧になれます。）

（3）ステージ発表

☆中山公民館　箏教室　曲　目：「雪人形の夢」

中山公民館箏教室は、大山町中山で公民館を利用して活動しているグループで、現在会員は１５名程度です。彼女達が箏教室に参加したのは、いずれも保育園、小学校の頃に箏の演奏を聴く機会があり箏に興味を持ったからだそうです。そこから練習を始め、今日に至っています。若い人が日本古来の音楽に興味を持ち、実践してくれることはとてもうれしいことです。

（4）青少年育成活動功労者顕彰・「家庭の日」絵画・ポスター作品入賞者の表彰の様子

（5）講演

「携帯・スマホの付き合い方」　中井　浩　氏
～保護者の理解が子どもたちを守る！～

■　子どもをとりまくネット社会の現状
■　ペアレンタルコントロール、フィルタリングのすすめ

★　ひとりで悩ませないで！いつでも相談できる家族関係を！！

「インターネット利用に関する緊急アピール」

１　ネット端末の利用時間を制限しましょう。

２　機器にペアレンタルコントロールとフィルタリングを設定しましょう。

３　子どもの気持ちを聞き、信頼される親子関係を育てましょう。

（6）平成２５年度青少年育成団体助成金交付団体の活動報告

世代間交流事業「川で遊ぼう」
淀江公民館大和分館子ども活動実行委員会　黒田　昌幸　氏

地域のおじさん・おばさん運動推進事業

目　的（1）毎朝子どもの見守り、声かけ等されている地域のおじさんおばさんの活動を全県に広める。
（2）活動状況をビデオで撮影し、参加資料とする。
（3）具体的にモデル地区を指定し活動を支援する。

実施内容
テーマ：「地域に住む子どもたちを知ろう」
講　師：上野　榮一　氏　（県民会議委員・保護司会・少年補導員）

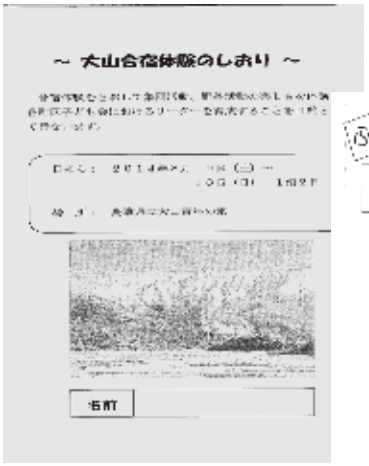
中部　Ｈ２６・５・２０　三朝町民会議の総会にて発表
西部　Ｈ２６・６・６　　江府町民会議の総会にて発表
東部　Ｈ２６・１２・５　倉田地区ボランティア研修会

平成２６年度青少年育成団体助成金交付団体

平成２６年６月に「青少年育成団体助成金」の助成団体を募集し、７団体から応募がありました。

７月２日開催の審査会におきまして、下記の６団体に助成させていただきました。

団　体　名	事　業　名
青少年育成湯梨浜町民会議	湯梨浜ナイトハイク
日本ボーイスカウト鳥取連盟	東部地区野営・舎営大会
面影地区青少年育成協議会	大山青年の家合宿
東中校区心豊かな子どもを育てる会	デイキャンプ（キャンプの体験・防災学習）
富桑地区青少年育成協議会	川魚のつかみ取り（魚に親しむ・命をいただく）
巌地区青少年育成協議会	「わら馬」づくりと「さいの神さん」まつり



（富桑地区青少年育成協議会）

会員募集

次代の日本を担う青少年の健全な育成を図るため、広く県内の皆様に会員ご加入をお願いします。

年会費　　個人・団体共通　１口　１，０００円以上

入会受付は随時行っていますが、会員期間は入会年度の３月末までとさせていただきます。

会費は青少年育成鳥取県民会議の下記の口座に納入（手数料は無料です）か、事務局まで御連絡ください。

○山陰合同銀行	鳥取県庁支店	（普通預金）２３３５７１１
○鳥取銀行	鳥取県庁支店	（普通預金）０１６７８２５

※会員の皆様には、総会資料・「少年の主張」文集・啓発カレンダー・機関紙「とっとりの青少年」をお送りします。

事務局：青少年育成鳥取県民会議　　☎０８５７－２６－７０７８